

環境報告書2021

NECファシリティーズ



CONTENTS

ごあいさつ	3
会社概要	4
事業概要	5
環境方針	6
会社組織図	7
環境管理組織図	7
2020年度 環境活動ハイライト	8
1. 省エネルギー対応	
2. 省資源対応	
3. 災害対策ソリューション	
4. 環境コミュニケーション	
2020年度 環境負荷データ	13
2020年度 環境管理活動目標・実績	14
環境負荷バランス	14
2021年度 環境管理活動計画	15
環境コンプライアンス状況（法令順守）	15
関連HPのご紹介	15
連絡先等	巻末

ごあいさつ

NECファシリティーズは、工場施設運営を経営戦略としてとらえ、お客様のFactory life cycle management（用地取得、工場建設、施設管理、工場改修等）にTotal IFMで貢献する企業です。お客様の立場に立って、多角的な事業見地で工場施設運営の計画立案から運用までを一括でアウトソーシングが可能です。これにより、お客様はリソースをコア事業に注力することができ、お客様の経営効率と成長力を高めます。

Total IFMは、当社が展開する施設管理事業、建設事業、環境事業、不動産事業、保険事業の5つの事業のシナジーで、管理・修繕を中心とする従来の施設管理よりも包括的で、経営的な視点から全体最適を実現します。そのために私たちは施設・設備の構想や選定、調達方法の選択、維持・運用などを、5つの事業領域での専門力を統合的に運用し、お客様の経営基盤の一つである工場施設を支えております。変化する事業環境、増大する自然災害リスク、不安定なエネルギーコスト、厳しい環境規制などにより、工場施設運営の分野においてもますますデジタル化への取り組みが急務となっております。私たちはNECグループのIoT・AI技術を活用した、NEC DX Facility Management Serviceにより、お客様の工場施設運営の最適化をはかってまいります。

2020年度もさまざまな環境事業を展開いたしました。特に、

- データセンター等における国内トップクラスの省エネ性能のご提供
- 排気処理・排水処理の設備工事に関する環境ソリューションのご提供

について、お客様より多くのご支持、ご好評をいただきました。

今後も当社の事業を通じ、全社をあげてご支援、環境貢献に努めてまいります。

この度、2020年度に当社が行った環境活動を「環境報告書2021」として発行し、ご紹介させていただく運びとなりました。

つきましては、是非ご高覧いただき当社の環境活動への取り組みをご理解いただくとともに、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

NECファシリティーズ株式会社
代表取締役執行役員社長

松下 裕



会社概要

社 名 : NECファシリティーズ株式会社 (略称:NECF)

創 立 : 1966年12月

本社所在地 : 〒105-0014 東京都港区芝二丁目22-12 (NEC第二別館)

資 本 金 : 2億4千万円

代 表 者 : 代表取締役執行役員社長 松下 裕

従 業 員 数 : 1,657名(2021年4月1日現在)

売 上 高 : 954億円(2020年度)

会社の沿革

1966年
12月

日電興産株式会社 創立

1993年
10月

日電興産株式会社が株式会社NECファシリティーズに社名変更

2001年
4月

株式会社NECファシリティーズより、オフィス管理・セキュリティ事業の営業譲渡を受けた
NECコンストラクション株式会社と、NEC環境エンジニアリング株式会社が合併し、
NECアメニプランテクス株式会社に社名変更

2004年
10月

株式会社NECファシリティーズとNECアメニプランテクス株式会社が合併し、
NECファシリティーズ株式会社に社名変更

Total IFM

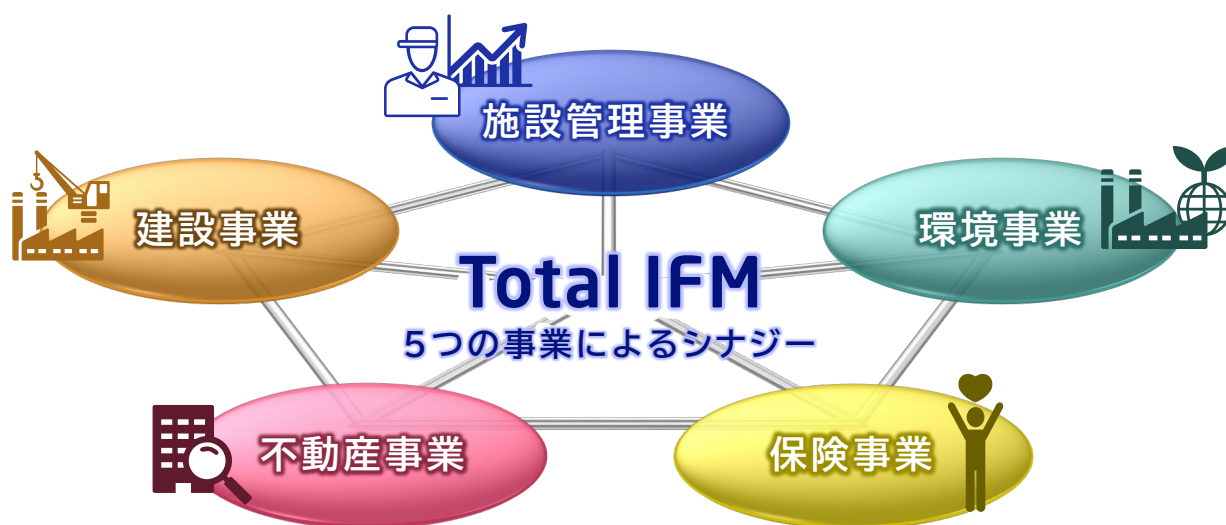
Total Integrated Facility Management

多様化するニーズに的確に対応し、
お客様の潜在的な課題まで解決します。

当社は、お客様の重要な経営資源である工場施設のFactory life cycle managementにTotal IFM(施設管理、建設、環境、不動産、保険の5つの事業のシナジー)で貢献する企業です。

私たちの大きな特長は二つ。一つは、5つの事業がお互いに連携を図ることにより、幅広い視点からお客様の課題やニーズに対応できること。もう一つは、5つの事業においてさまざまな公的資格取得者を擁する“工場施設運営のプロフェッショナル集団”として、お客様の潜在的な課題まで見いだして解決策を提案できる点です。

お客様の資産価値を維持・向上させ、より効率的・安定的な経営環境を実現するビジネスパートナーとして、各事業分野の総力を結集して多彩なサービスを創出していきます。



環境方針

基本方針

NECファシリティーズは、不動産、建設、オフィス管理、プラント施設、環境、保険の事業活動を通じて、一人ひとりの意識の向上を図り、人と地球に優しい循環型社会の形成と環境保全に貢献します。

行動指針

1. 全ての事業領域において企画・計画の段階から環境・安全に配慮し、省資源・省エネルギー、廃棄物発生抑制、再利用・資源化を進め環境影響の低減に努めます。
2. 環境に関する法規制・条例や自主的な取り決め事項を順守し、お客様や社会への責任を果たします。
3. 経営活動の一環として環境目的・目標を設定し、改善活動を展開すると共に定期的に見直しを行い、環境パフォーマンスの継続的な改善と汚染の予防に努めます。
4. 環境方針は、従業員への環境教育・訓練の徹底と共に、協力会社への指導・支援を含め周知し、一般の人が入手可能のように開示します。

第6版 2019年6月21日

NECファシリティーズ株式会社

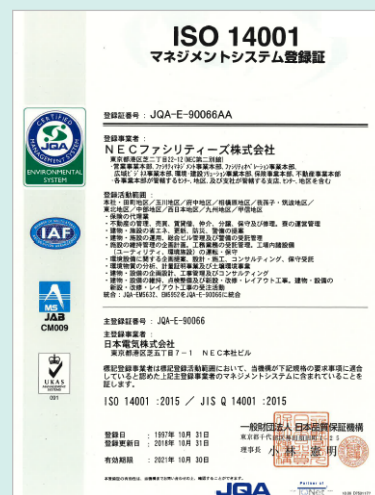
代表取締役執行役員社長

松下 裕

*環境方針は社外のどなたでも入手又は閲覧できます。

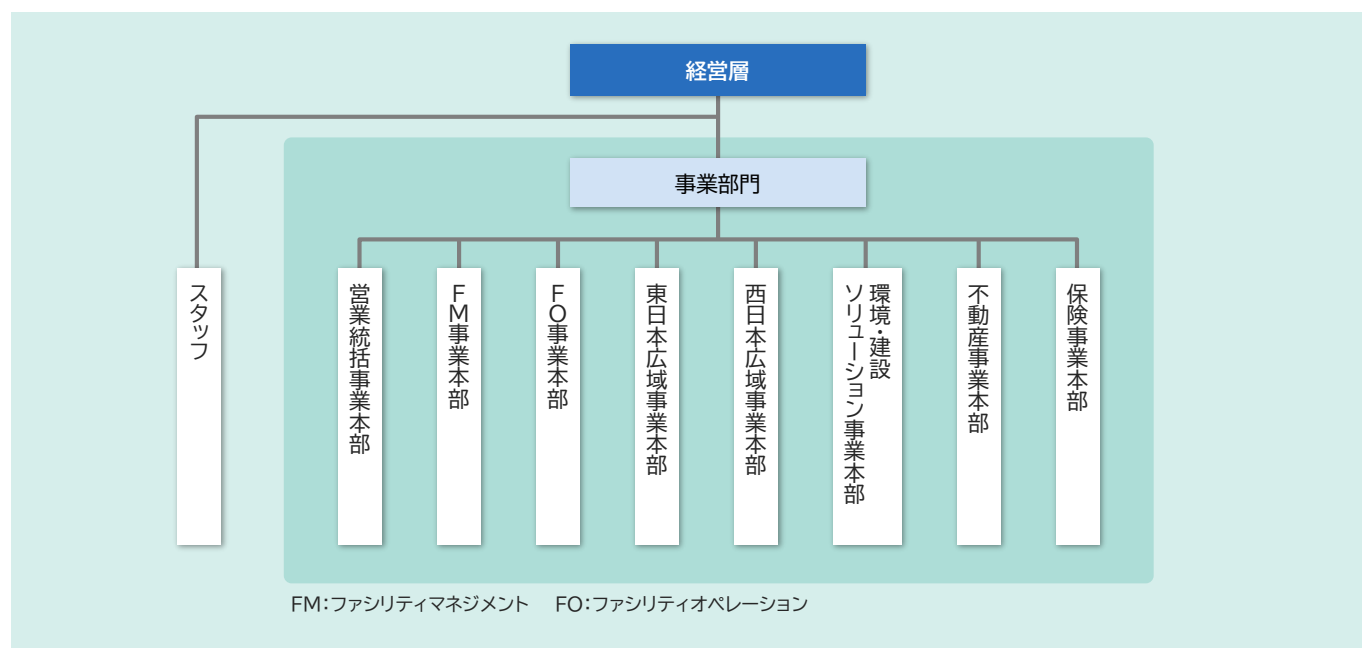
● ISO14001認証状況

審査機関 : 一般財団法人 日本品質保証機構(JQA)
 登録日 : 1997年10月31日
 登録証番号 : JQA-E-90066
 登録事業者名 : NECファシリティーズ株式会社
 東京都港区芝二丁目22-12(NEC第二別館)



環境国際規格「ISO14001」認定登録証

会社組織図



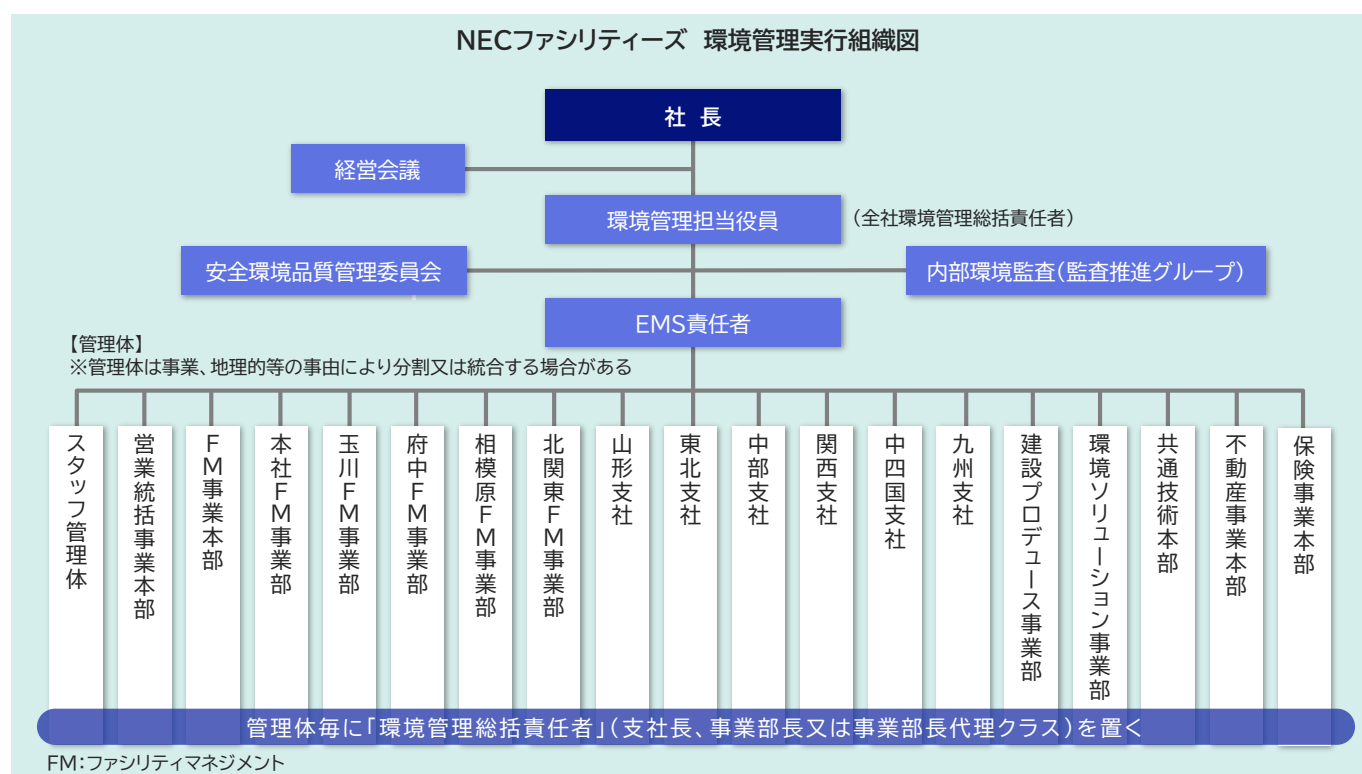
※2021年7月1日現在

環境管理組織図

当社では、経営会議により方針を決定し、それを受け、全社環境管理総括責任者による環境管理活動を展開しています。

日常の活動は、環境マネジメントシステム責任者(EMS責任者)が取りまとめを行い、各管理体(事業部門)選出の環境管理総括責任者/統括責任者等によって環境マネジメントが実行されています。

また、重要事項は環境管理総括責任者で構成される安全環境品質管理委員会により協議、伝達されます。



※2021年7月1日現在

2020年度 環境活動ハイライト

1. 省エネルギー対応

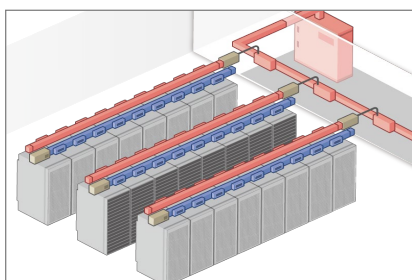
■次世代データセンター構築の最適化ソリューションをご提供

当社は、データセンターの立地ロケーション選定から企画、構築、運用管理面までをワンストップでご支援し、「省エネを進めたい」「運用コストを減らしたい」などのニーズに対するトータルサポートを行っています。

近年も、次世代データセンターの構築において、「バスダクトの活用」「中温冷水式空調の採用」「PUE低減」等の省エネルギーに関する最適化ソリューションをご提供しました。

【バスダクトの活用】

大規模なデータセンターとなると電源供給ケーブルも増加となり、電圧降下による送電ロスを招く要因のひとつとなります。大電流を安定供給でき、かつフロアによる負荷の偏りにも対応できる「バスダクト」を電力幹線システムに採用することで、送電ロスを抑制しました。



バスダクト

【中温冷水式空調の採用】

空調用の冷水が中温でも十分な冷却効果を得られるため、冷水製造にかかるエネルギーを削減できます。

特にフリークーリング※と組み合わせる場合、その稼働期間を長期に延ばせるため、システム全体で30%以上のエネルギーが削減できます。

※フリークーリング：中間期・冬期に冷凍機を使わず冷却塔で空調用の冷水を製造するシステム

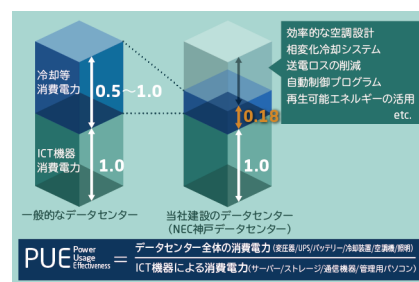
気象庁観測データ月平均 (2006-2015)	
7℃冷水フリークーリング判定	15℃冷水フリークーリング判定
1 直送 → 予冷	1 直送
2 予冷	2 直送
3 シーズンオフ	3 直送 → 予冷
4 シーズンオフ	4 予冷
5 シーズンオフ	5 予冷 → シーズンオフ
6 シーズンオフ	6 シーズンオフ
7 シーズンオフ	7 シーズンオフ
8 シーズンオフ	8 シーズンオフ
9 シーズンオフ	9 シーズンオフ
10 シーズンオフ	10 シーズンオフ → 予冷
11 シーズンオフ	11 予冷
12 予冷	12 予冷 → 直送

中温冷水式空調

【PUE低減】

24時間365日稼働し続けるデータセンターにおいては、建物・設備の電力消費効率を高めることが、ランニングコストの低減につながります。PUEが1.0に近いほど効率がよいとされるなか、NECファシリティーズではPUE※1.18を達成したデータセンター構築の実績があります。

※PUE＝データセンター全体の消費電力÷ICT機器の消費電力



PUE低減

この他にも、高付加価値機能をビルトインした次世代データセンター構築の支援を行い、お客様から省エネ等に対するご好評をいただきました。

高付加価値機能をビルトインした次世代のデータセンター構築を支援

コンセプト

高信頼性

- 高度な耐震、耐火性能
- セキュリティレベルの重層化
- リスクポテンシャル(立地脅威)評価と適正対策

グリーンデータセンター

- PUE値の適正化
- 省電力、高効率化
- クリーンICTの推進

コストパフォーマンスの最大化

- LCCの低減
- レンタブル比の向上
- ローコストとパフォーマンスの両立



アイテム

- エアフロー
- LOW-Eガラス
- 高圧直流給電
- サーバ仮想化と連動した空調システム
- 空調水冷化
- フリークーリングシステム
- 高効率機器
- 熱気流解析による空調最適化
- 外気冷房
- ホットアイル強制排気システム
- 太陽光発電・風力発電
- 免震構造
- LED照明+人感センサー
- 夜間電動利用(蓄熱)
- 地中熱利用ヒートポンプ
- エコキューブ
- リチウムイオン電池UPS
- 室外機冷却システム
- 変風量方式
- 調光制御
- 節水型便器
- 中水利用
- 超高効率高圧トランス

■再生可能エネルギーソリューションをご提供

当社は、太陽光発電システム導入において、現状把握から最適提案、発電量・日影シミュレーション、設計・施工、効果確認、メンテナンスまでワンストップ体制で取り組んでいます。

2020年度も多くの太陽光発電システムをご提供しました。

【ご提供事例】



【太陽光発電システムのご提供プロセス】

	① 導入前検討	② 立案	③ 基本設計	④ 実施設計	⑤ 各官庁等協議	⑥ 構築	⑦ 評価	⑧ アフターフォロー
お客様	● 目的の明確化 ● 導入時期検討	● 計画のまとめ	● 設計プランの確認	● 工事契約	● 各申請書類の承認	● 定例会議にて進捗確認	● 売電開始	● 維持管理委託
NECファシリティーズ	● ニーズの確認 ● 既存図面入手	● 建物構造計算 ● 設置建物確認 ● 設置場所確認 ● 周辺環境確認	● パネル割付 ● 配線ルート ● 発電、日影シミュレーション ● 地盤地下対策 ● 概算金額提出 ● 投資回収試算	● 詳細設計 ● 施工図作成 ● 官庁届出用技術データ収集	● 電力会社 ● 地方経済産業局 ● 地方自治体 ● 各スケジュール確認	● 施工管理 ● 定例会議にて進捗報告	● 発電量の確認 ● 導入変換機器効率評価	● 維持管理 ● 定期点検 ● 定期修繕

この他、多くのお客様へさまざまな省エネルギー対策ソリューションをご提供しています。

- 建 物：屋根の断熱性能改善、窓の断熱性能改善、自然エネルギー利用型建築 等
- 空 調：空調機リプレース、換気量制御、換気からの熱回収 等
- 電 気：高効率変圧器、力率改善、分散発電 等
- 照 明：高効率器具への更新、LED機器、センサー照明、調光システムへの交換 等
- 動 力：インバーター制御、ポンプ再生施策、高効率機器へのリプレース 等



LED天井照明



高効率小型還流ボイラ



高効率冷凍機

2. 省資源対応

■ ホウ素排水処理設備のご提供と独自技術

納入先企業は産業廃棄物の埋立最終処分場の運営を行っています。処分場から発生する浸出水と呼ばれる排水にはさまざまな化学物質が含まれるため、確実に処理することを非常に重要視されていました。

うち、摂取しすぎると腹痛等の原因となるホウ素の処理には特に多大なコストを要しており、コスト削減を強く希望されていました。

当社が開発した特殊な吸着材を使用する処理方法は、非常に低いランニングコストで処理できる特長があり、今回、浸出水という特異な組成の排水に対応できるよう配慮した設計を行い納入しました。設備導入後は運用コストが約1/5に低下し、大幅なコスト削減を実現しました。



ホウ素排水処理設備

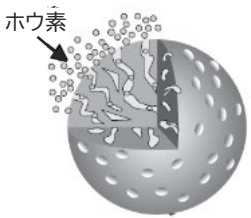
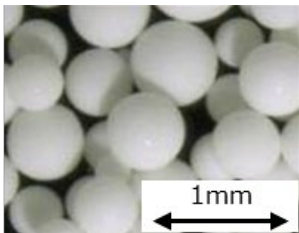
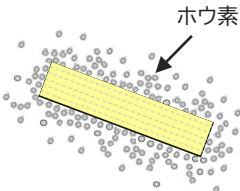
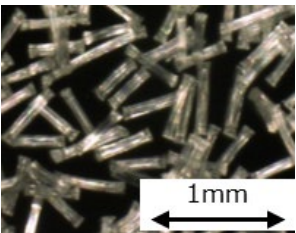
【ホウ素排水処理設備の特長】

- 1) 吸着量が従来品の約2倍であり、吸着装置を小型化できる。
- 2) 薬品使用量は最大で従来品比1/4。低ランニングコストでの処理を実現。
- 3) 処理水ホウ素濃度は水道水質基準レベル(1 mg/L)まで可能。
- 4) 現地再生方式のため吸着材交換の手間がない。

当社は本装置を通じ、低コストで確実な排水処理を希望される事業者のニーズに、環境面にも配慮した形で貢献しています。

【特殊吸着材と吸着装置】

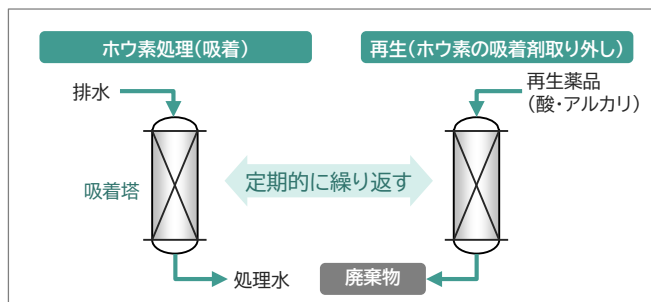
本吸着材は微細な形状に特殊加工したもので、表面積の増量により吸着量・吸着速度のアップを実現しています。

キレート樹脂 (従来品)	新型キレート繊維 (キレストファイバー®)
 	 

ホウ素は、本吸着材が充填されている吸着塔に排水を導入することで除去されます。



片方の吸着塔の使用中に、もう一方の吸着塔のホウ素を吸着材から取り出します(再生)。



■ 自動車保険/傷害疾病保険のWeb化

当社は、災害リスクに応じた保険のご提供や環境に配慮した保険手続きも行っています。ペーパーレス推進のために、保険証券が発行されないNECグループ団体傷害疾病保険(安心丸)の加入状況や、補償内容を当社ホームページから閲覧できるようにしております。

(2021年4月現在加入者数:約29,000名)

また、毎年10月に実施しております安心丸の定期募集において、環境負荷軽減の観点から従来の“紙資材配布による募集”⇒“Web募集”への切替を推進しております。2020年度はグループ13社で完全Web募集を実現(対象:約60,000名)。これにより紙での配布物については、A3版換算で約90万枚の削減となっています。

団体傷害疾病保険
Web加入状況票

■ エコドライブ講習会の継続実施

当社は、NECグループ各社及びグループ従業員に対し、安全運転講習会や、安全運転適性診断を実施し、エコドライブ推進等の環境改善活動に取り組んでいます。

エコドライブは、CO₂削減による環境改善の他、グループ従業員及び一定要件を満たす退職者に適用される「NECグループ団体扱自動車保険」大口団体割引率の維持拡大(2021年3月始期以降の契約より30%⇒32.5%に割引率拡大)といった福利厚生にもつながっています。テレワーク増加に伴う集合型研修活動からWeb研修へのシフトや、参加者の公共交通機関等の利用減によるCO₂削減をめざして取り組んでまいります。



Web研修:エコ安全ドライブ



運転適性診断

3. 災害対策ソリューション

■ 委託先の緊急対応訓練

大地震、津波、集中豪雨(豪雪)などを想定した訓練を行うなど、環境リスクはもとより地域特性や気象変動を考慮したさまざまなテーマで訓練を実施しました。

また、当社が受託する環境関連施設からの重油漏洩を想定した訓練も実施しました。

これにより、迅速な緊急対応力の向上はもとより、備品・器具等を効率的に運用・見直すことができました。

2020年度は、NECグループ外を含めて284件の訓練を実施しています。



多摩川の氾濫を想定した止水門



排水異常時の対応訓練



薬品漏洩時の対応訓練

4. 環境コミュニケーション

■ 環境対策オンラインセミナーの開催

2020年度はコロナ禍の影響により、多くの環境関連イベントや環境展示会の開催が自粛となりました。このため当社では、お取引先企業を対象に、Zoomを利用した環境対策オンラインセミナーを開催、省エネ技術や排水処理技術などの環境ソリューション事業、高効率施設管理などを多くのお取引先の皆様へご紹介することができました。



環境対策セミナーのご案内



Zoomでの環境対策オンラインセミナー画面

■ 環境活動支援/認定登録の事例

2020年度は、当社が担当する事業所や施設への専門的な多くの活動支援により、下記の環境関連の認定登録を受けることができました。

環境活動支援/認定登録事例(2020年度)

- 東京都条例 優良特定地球温暖化対策事業所(準トップレベル)認定:「日本電気本社ビル」
- ZEBリーディング・オーナー登録: 社会福祉法人杏風会「特別養護老人ホーム 白寿園」

【日本電気本社ビル】

東京都では、温室効果ガス排出総量削減義務と排出量取引制度において、地球温暖化対策の取り組みが特に優れた事業所を、トップレベル事業所、準トップレベル事業所として認定しています。

当社が施設管理するNECグループの「日本電気本社ビル」が、多くの新設事業所のなかで「優良特定地球温暖化対策事業所(準トップレベル)」に認定されました。



トップレベル事業所認定ロゴマークと現地検証風景

【特別養護老人ホーム】

ZEB※や省エネ建築物の設計技術があり、その設計/施工/コンサルティングを行うものは「ZEBプランナー」と定められ、これをSII※※が公募しています。

当社は「ZEBプランナー」として登録され、ZEBコンサルティングを行った「特別養護老人ホーム 白寿園」オーナーの社会福祉法人杏風会は、ZEB導入や実績の公表に先導的な「ZEBリーディング・オーナー」として登録されました。

当社が元請けとなり、2022年4月の竣工をめざして建設工事を進めています。

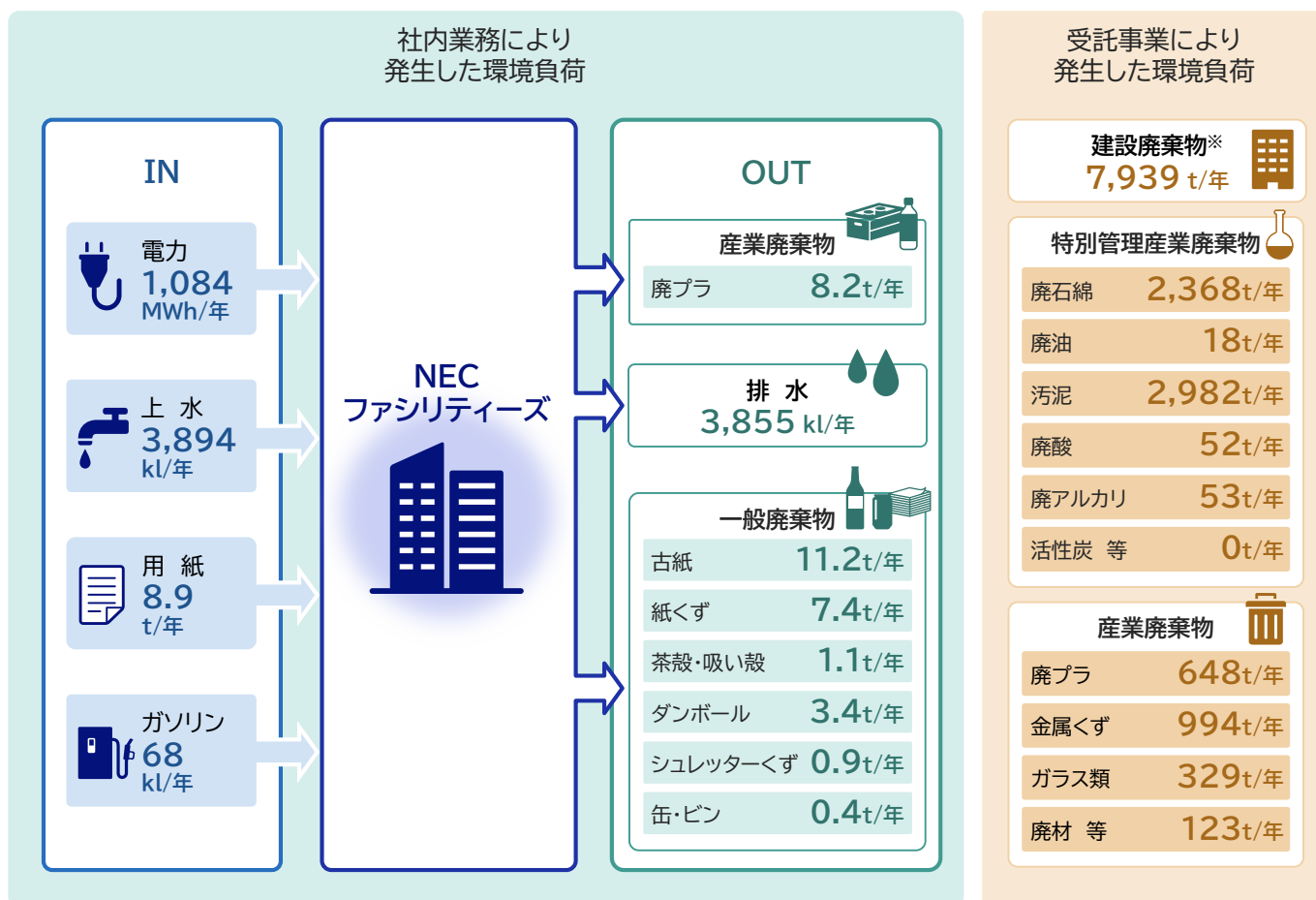
※Net Zero Energy Buildingの略称

※※一般社団法人 環境共創イニシアチブ Sustainable open Innovation Initiative (略称:SII)



特別養護老人ホーム 白寿園 (提供: 太宏設計事務所)

2020年度 環境負荷データ



※建設廃棄物についてはリサイクル率95%以上を達成しています

【社内業務により発生した環境負荷】

- 電力：本社(NEC第二別館)及び当社がテナント入居する13ビルの合算使用量です。
- 上水：本社(NEC第二別館)の飲料及び生活用途での使用量です。
- 用紙：当社全体のコピー用紙等の購入量です。
- ガソリン：当社全体の営業車燃料の購入量です。
- 産業廃棄物：本社(NEC第二別館)で発生した廃プラの排出量です。※全てサーマルリサイクルされています。
- 一般廃棄物：本社(NEC第二別館)で発生した事業系一般廃棄物の排出量です。
 ※古紙は機密文書、古紙、MIX紙の排出量です。
 ※古紙、ダンボール、シュレッダーくず、缶・ビンはマテリアルリサイクルされています。
 ※紙くず、一般ゴミ等はサーマルリサイクルされています。
- 排水：本社(NEC第二別館)で発生した生活排水量です。
- 省エネ法：電力使用量並びに都市ガス使用量の原油換算値は省エネ法特定事業者(原油換算1500kL)には該当しませんが、当社では省エネプロジェクトを発足し本社(NEC第二別館)及び当社がテナント入居する13ビルの省エネ推進を実施しています。

【受託事業により発生した環境負荷】

- 建設廃棄物：建設元請け事業により発生した建設廃材等の排出量です。
- 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物：建設元請け事業やその他の受託事業で発生した廃プラ、廃石綿、廃酸等の排出量です。

2020年度 環境管理活動目標・実績

環境目的・目標	評価指標	目標値 / 実績値		評価
目的 1 重大環境事故・法令違反の未然防止。 目標：発生件数0件 目標①：事業内容や地域の特性を考慮し、想定した緊急事態対応訓練を実施する。 目標：実施率100% 目標②：NEC環境教育(eラーニング)を受講する。 目標：受講率95%以上	発生件数(件)	目標	0件	◎
		実績	0件	
	訓練実施率(%)	目標	100%	◎
		実績	100%	
	受講率(%)	目標	95%以上	◎
		実績	100%	
目的 2 ご提案書又はそれに準ずる帳票を活用した環境・省エネ提案を行う。 目標：1000件以上	提案件数(件)	目標	1,000件	◎
		実績	1,235件	
目的 3 NECF対象ビルの電力使用量を2017年度比CO ₂ 換算で8.0%以上削減する。 目標：553.4 t-CO ₂ 以下	13ビル電力使用量	目標	553.4t-CO ₂ 以下	◎
		実績	500.7t-CO ₂	
目的 4 生態系・生物多様性保全に寄与する活動に参加する。 目標：350件以上/保険、不動産、スタッフ	参加件数(件)	目標	350件	◎
		実績	565件	

※「2020年度 当社環境管理実施計画書[進捗管理](全社版)」より抜粋

※ 評価基準 ◎:達成 ○:ほぼ達成 △:一部達成 ×:未達成

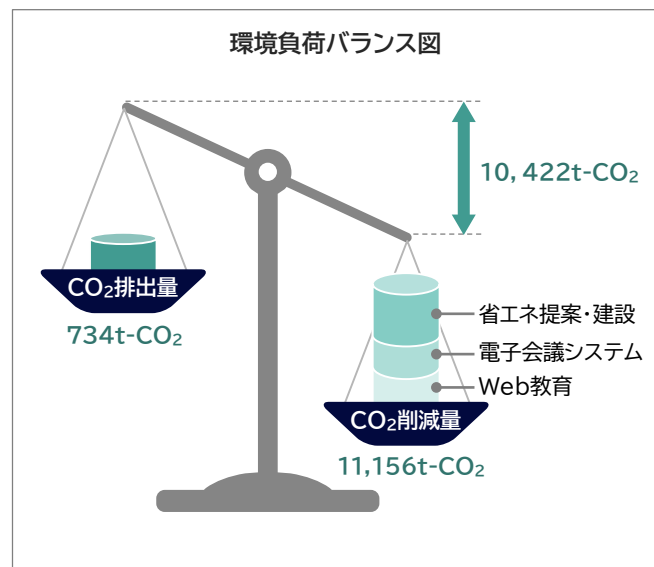
環境負荷バランス

下図は、当社が2020年度に「お客様への環境提案」や「社内の電子化」等により削減した「貢献CO₂」をイメージしたものです。

当社がお客様への省エネ提案や建設事業を通じて削減したCO₂及び当社内での電子会議やWeb教育導入により削減したCO₂の合算値は、約11,156t-CO₂/年でした。

一方、当社内で電気・ガソリン・ガス・出張・紙等の使用による排出したCO₂の合算値は、約734t-CO₂/年でした。

上記の削減CO₂から排出CO₂を差し引いた約10,422t-CO₂/年が当社の貢献CO₂です。



区分	項目	t-CO ₂
削減貢献の部	当社の事業(サービス提供)による貢献CO ₂	
	1 1.1 省エネ提案による貢献CO ₂	11,115
	1.2 省エネ建築物の建設による貢献CO ₂	-
	2 植林活動の参加による貢献CO ₂	0
	3 電子会議システムの活用による削減CO ₂	34
	4 Web教育の導入による削減CO ₂	7
	削減貢献量	11,156
排出の部	オフィスでのエネルギー使用	
	a a.1 電気使用(13ビル)	501
	a.2 ガス使用(玉川)	0
	b ガソリン使用	157
	c 出張(遠地出張)	67
	d 紙使用	9
	使用・排出量	734
	削減貢献量	10,422

2021年度 環境管理活動計画

環境目的・目標	目標値
目的 1 重大環境事故・法令違反の未然防止。 目標①：事業内容や地域の特性を考慮し、想定した緊急事態対応訓練を実施する。 目標②：NEC環境教育(eラーニング)を受講する。	発生件数 0件 実施率 100% 受講率 95%以上
目的 2 エコアピールプロポーザルの推進を行う。 目標①：ご提案書又はそれに準ずる帳票を活用した環境・省エネ提案を行う。	1,000件以上
目的 3 NECF対象ビルの電力使用量を削減する。 目標①：NECF対象ビルの電力使用量を2017年度比CO ₂ 換算で8.0%以上削減する。 ※2017年度:電力使用量(CO₂換算:601.5t-CO₂) ※-8%算出式 601.5×0.92=553.4t-CO₂/1244MWh ※CO₂換算係数 2017年度:0.491t/MWh 2021年度:0.445t/MWh	553.4t-CO₂以下 (1244MWh以下)
目的 4 生態系・生物多様性保全に寄与する活動に参加する。 目標①：350件以上/保険、不動産、スタッフ ※目標内訳：保険事業本部:150件、不動産事業本部:100件、スタッフ管理体:100件	350件以上

※「当社エコアクションプラン2021」より抜粋

環境コンプライアンス状況(法令順守)

当社は、定期的に環境関連法規制の順守状況を確認しています。

また、NECによる環境経営監査、環境法遵守監査をはじめ、社外の有資格者による相互内部環境監査の受審やNECグループ全従業員対象の行動規範Eラーニングでも環境コンプライアンス状況の確認を行っています。

2017年 5月 法律その他の要求事項確認結果 →不順守事項なし
 2018年 6月 法律その他の要求事項確認結果 →不順守事項なし
 2019年 6月 法律その他の要求事項確認結果 →不順守事項なし
 2020年 7月 法律その他の要求事項確認結果 →不順守事項なし
 2021年 6月 法律その他の要求事項確認結果 →不順守事項なし



NEC環境経営監査を受審

関連HPのご紹介

NEC環境マネジメント部 ▶ <https://jpn.nec.com/eco/ja/>

NECファシリティーズ株式会社 ▶ <https://www.necf.jp/>

※HPアドレスは2021年7月現在のものです



Fun to share

みんなでシェアして、低炭素社会へ。

NECファシリティーズ(株)は『Fun to Share』に参加し、社員一丸となって、低炭素社会にむけた取り組みを行っています。

賛同
宣言文

NECファシリティーズは、省エネソリューションサービスを通じて、人と地球に優しい低炭素社会の形成に貢献します。

ご質問/ご意見等をお寄せください…

ご質問/ご意見等がございましたら、お手数ですが下記の発行元/連絡先までお寄せください。

●発行元/連絡先

発 行：2021年 8月

連絡先：〒105-0014 東京都港区芝二丁目22-12(NEC第二別館)

NECファシリティーズ株式会社

IFM品質保証部

TEL:03-5476-5608 FAX:03-3455-2572